

警察庁における科学技術関係予算の充実・確保に向けた取組

資料2

科学技術関係予算の充実・確保に向けた取組と基本的な考え方

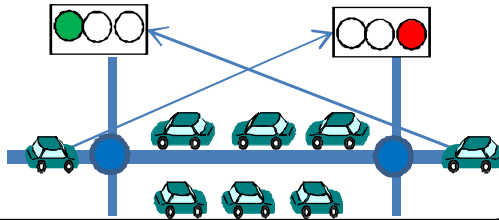
科学技術基本計画や科学技術イノベーション総合戦略等を踏まえつつ、社会情勢や技術動向の変化に応じ、犯罪捜査、犯罪予防、交通事故防止等について研究等を適切に推進するため、府省横断型の枠組みとなるSIPや競争的資金制度の活用等も含め、必要な予算の充実・確保を図っている。

警察庁における主な平成28年度科学技術関係予算

近接信号機における信号情報の提供による事故防止に関する実証実験

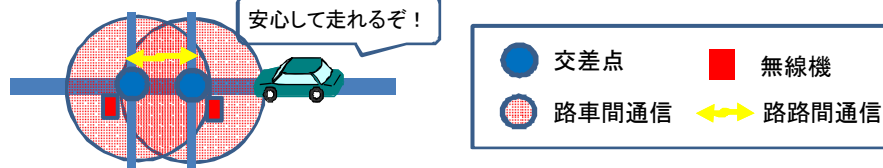
現状の課題

- ① 近接交差点において信号を誤認
- ② 交差点が近接していると交通処理容量が少なく渋滞が発生



解決策

700MHz帯無線を用いて路側機間で隣接信号機の信号制御情報等を伝送し、複数交差点の信号情報を車載機に提供



【路車・路路間通信による協調型安全運転支援の必要性】

隣接交差点との距離が短い場合、隣接交差点を通過してからは、支援距離(安全停止距離)が不足
→支援距離を確保するには、手前の交差点の信号情報を含めた支援の判断が必要

期待される効果

- (1) 信号の誤認に起因する信号無視を防止するための運転支援(事故防止)
- (2) 路路間通信で信号制御情報を伝送することによるドライバーへの早期の情報提供(事故防止)
- (3) 近接する信号機を連動動作させることによる円滑な交通の確保と追突事故の防止(円滑化・事故防止)
- (4) 路路間通信を活用することによる路側無線機の状態監視

テロ事案等における画像解析技術の高度化

研究開発の目的

- ・テロの未然防止に役立つ画像解析技術
- ・テロ事案発生後の情報分析に役立つ画像解析技術

➡ 高度化、新規技術開発

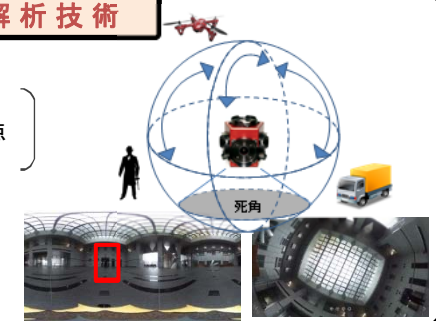
テロの未然防止に役立つ画像解析技術

360°撮影可能なカメラを用いた解析

- ・近年市場に出てきた新規撮像デバイス
- ・1台のカメラであらゆる方向を監視可能という利点
- ・全方位画像を用いた異常検出等の実用化

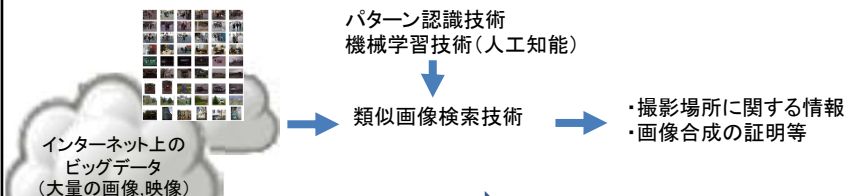
- ✓ 全方位映像中の不審人物やドローンの発見
- ✓ 異常事態の予兆の発見

➡ テロ等の未然防止



テロ事案発生後の情報分析に役立つ画像解析技術

インターネット上のビッグデータを用いた画像解析手法の高度化



➡ テロ等の発生後の迅速な情報分析